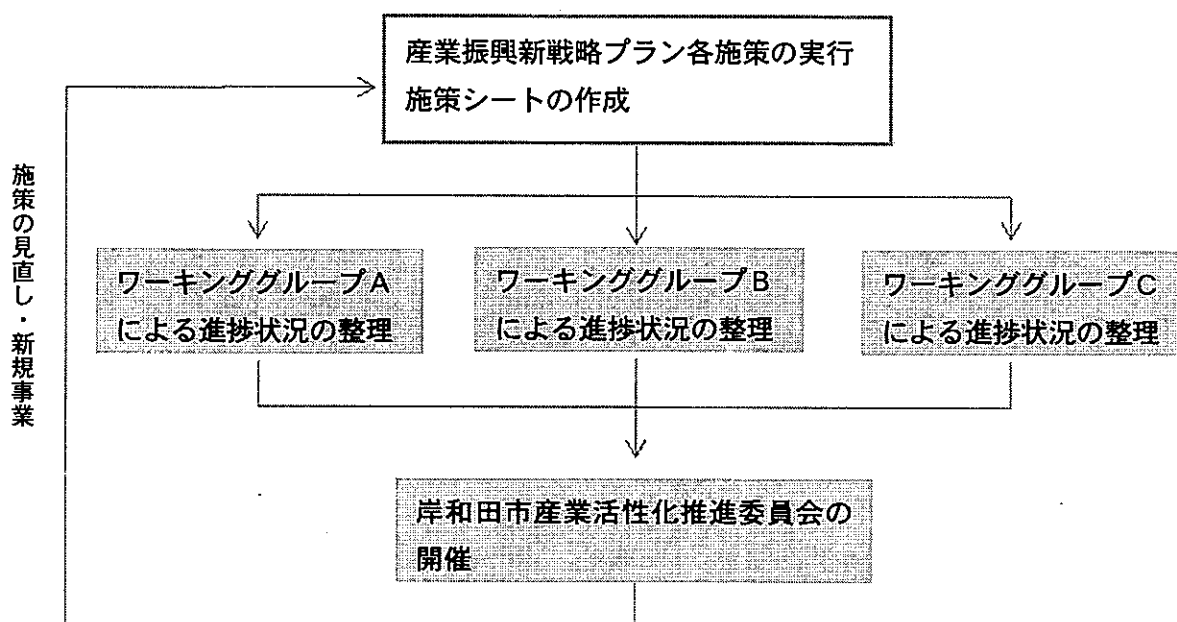


平成 28 年度 産業振興新戦略プラン【改定版】の進め方

■ 進行管理の概要

本市の産業振興施策についてワーキンググループにより進捗状況の整理を行い、施策評価表を作成、岸和田市産業活性化推進委員会を開催し、施策評価をもとに協議をすすめ、事業の見直しや新規事業を実施し産業振興を進めていく。



① 施策シートの作成

各事業の進行管理を行うため、調査等を実施し、「施策評価シート」を作成します。

② ワーキンググループによる進捗状況の整理

戦略の柱に沿った3つの「ワーキンググループ」（別紙）を設置し、各施策の進捗状況の整理を行います。基本方針ごとに、どこまで実行できたか、何が実行できなかったか、その理由は何かについて確認します。

③ 岸和田市産業活性化推進委員会の開催

本プラン策定に携わった「岸和田市産業活性化推進委員会」により、積み残し施策の対応や新たな追加施策について意見交換し、必要であれば施策を追加します。

■進行管理のスケジュール

進行管理にあたっては、次のようなスケジュールを想定し、毎年度、実行していきます。

	事業実施年度（平成 28 年度）				
	4 月～5 月	6 月～8 月	9 月	10 月～12 月	1 月～3 月
○事業評価シートの作成	----->				
○ワーキンググループによる検討		②		④	
○岸和田市産業活性化推進委員会の開催	①		③		
○施策の見直し及び新規事業の検討			----->		

- ① 前年度事業の報告と当該年度の具体的施策の確認。
- ② 各施策の進捗状況と課題の整理。施策内容の改善、新たな施策の検討。
- ③ ワーキンググループの施策評価を受け、次年度以降の方向性について意見交換。
- ④ 産業活性化推進委員会の意見を受け、必要があれば再検討を行う。

岸和田市産業振興新戦略プランワーキング(案)

団 体 名		施 策 名	
A	岸和田工業センター 大阪木材コンビナート協会 大阪鉄工団地協同組合 池田泉州銀行 岸和田商工会議所 (岸和田市)	1. 連携・協働する場づくりと展開支援	1-1) 異業種・同業種交流の推進 1-2) 大学や支援機関との交流機会の促進 1-3) プロジェクト型連携の推進
		3. 企業立地の促進	3-2) 企業流出防止策の推進 3-3) 新規立地企業へのアフターフォローの充実
		5. 岸和田産業の魅力発信	5-6) 地元産業の学習機会の提供(製造業) 5-7) 岸和田市産業PR冊子の作成検討(製造業)
		9. 人材育成と雇用確保の機会提供	9-1) 合同就職説明会の開催及び開催支援 9-2) 担い手育成・後継者育成支援の検討(製造業) 9-3) セミナー参加促進支援
		12. 支援機関の連携強化	12-1) 市と個別支援機関との連携強化 12-2) 支援機関による情報共有の場の設置検討
B	岸和田市漁業協同組合 春木漁業協同組合 いづみの農業協同組合 岸和田TMO 岸和田商店街連合会 岸和田商工会議所 (岸和田市)	4. 創業支援	4-3) チャレンジショップ支援制度の検討
		5. 岸和田産業の魅力発信	5-1) 岸和田ブランドの創出・発信 5-2) 商店街活性化事業の推進 5-3) 観光振興計画の推進 5-4) 港湾振興事業の推進 5-5) 農林水産事業の推進 5-6) 地元産業の学習機会の提供(商業) 5-7) 岸和田市産業PR冊子の作成検討(商業)
		9. 人材育成と雇用確保の機会提供	9-2) 担い手育成・後継者育成支援の検討(農業・商業)
C	商工会議所 リサーチセンター 池田泉州銀行 (岸和田市)	2. 新たな取り組みにチャレンジする事業者の応援	2-1) 国プロジェクトへのチャレンジ支援 2-2) 新商品の優先的公共事業活用の検討
		3. 企業立地の促進	3-1) 企業立地促進法に基づく基本計画の推進
		4. 創業支援	4-1) 創業に係る支援制度(相談、融資等)の強化 4-2) 創業支援計画の検討
		6. 産業情報の収集・提供	6-1) 企業情報の収集 6-2) 支援メニューの整理・提供
		7. 経営基盤強化の支援	7-1) 経営改善支援の充実
		8. 販路開拓支援	8-1) 展示会への出展支援の充実 8-2) 海外への販路開拓支援
		10. ワンストップ支援体制の充実	10-1) ワンストップ窓口の構築の検討
11. 企業訪問の充実	11-1) 企業訪問活動の推進 11-2) マッチングの推進		